

問1 西アフリカの湿潤な地域における食文化と農業の特色について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 熱帯の気候を活かしてヤムイモなどの芋類を栽培し、バナナの葉で包んで蒸したり揚いだりして食べる習慣がある。 | 2. 降水量が少ないため、灌漑施設を整備してタイなどから伝わった米の二期作を大規模に行っている。 | 3. 地中海性気候を利用して、夏は乾燥に強いオリーブ、冬は小麦を栽培する自給的な農業が中心である。 | 4. アンデス山脈原産のじゃがいもを冷涼な高地で栽培し、凍結乾燥させて保存食に加工している。 |
|---|--|---|--|

問2 アフリカ大陸において、巨大なサハラ砂漠の南縁に接している、わずかに木や草が生えた半乾燥地域の名称を何といいますか。 (2017年

大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. サバンナ | 2. サヘル | 3. ステップ | 4. バンパ |
|---------|--------|---------|--------|

問3 アフリカ大陸の東に位置するインド洋の島国マダガスカルは、古くから大陸と離れていたため、キツネザルなどのその土地にしか存在しない生物が数多く生息しています。このような生物を指す用語と、それらの自然環境を損なわずに観光資源として活用する取り組みの名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------|---------------------|-----------------|-------------------|
| 1. 固有種 — エコ・ツーリズム | 2. 固有種 — グリーン・ツーリズム | 3. 絶滅危惧種 — バカンス | 4. 外来種 — エコ・ツーリズム |
|-------------------|---------------------|-----------------|-------------------|

問4 世界地図において、アフリカ大陸の北東部に位置し、北側を地中海、東側を紅海に囲まれた地域に存在する国家の特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. ナイル川の流域で古代文明が栄え、太陽暦が発明された。 | 2. 黄河の流域で古代文明が栄え、青銅器や甲骨文字が使われた。 | 3. ティグリス川・ユーフラテス川の流域で古代文明が栄え、太陰暦が使われた。 | 4. インダス川の流域で古代文明が栄え、仏教やヒンドゥー教が誕生した。 |
|-------------------------------|---------------------------------|--|-------------------------------------|

問5 アフリカの国々に代表される発展途上国において、総人口に占める若年層の人口割合が非常に高くなる理由として、最も適切な背景はどれですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 急激な工業化を推進するために、政府が若年労働者の育成のみを優先する人口政策をとっているため。 | 2. 高度な経済成長に伴い、近隣諸国から労働力として多くの子供を受け入れているため。 | 3. 衛生環境の改善等で乳幼児の死亡率が下がった一方で、出生率が依然として高い状態にあるため。 | 4. 高齢者の多くがより高度な医療を求めて、先進国へ一斉に移住しているため。 |
|---|--|---|--|

問6 アフリカ州の国々の経済には、カカオのように特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存しているという特徴があります。このような経済構造が抱える課題について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 多種類の作物を少量ずつ生産しているため、輸出額を増やすことが難しくなっている。 | 2. 自給用作物の生産を優先しているため、食料自給率が高いが外貨が不足している。 | 3. 国際価格の下落や天候不順による不作が、国の経済に深刻な影響を及ぼしやすい。 | 4. 先進国への輸出を禁止しているため、国内市場の規模が小さく産業が育ちにくい。 |
|--|--|--|--|

問7 コートジボワールなどのアフリカ諸国では、カカオ豆のように特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済が強く依存している状況が見られます。このような経済の仕組みの名称と、それが抱える課題についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。 | 2. 世界の工場と呼ばれ、安価な労働力を背景に工業製品を大量に輸出するが、都市部での深刻な環境汚染が課題となっている。 | 3. アパルトヘイトと呼ばれ、特定の人種を優遇する政策によって国内の経済格差が広がり、国際的な非難を受ける要因となっている。 | 4. ヒンドゥー教徒の沐浴のように、特定の宗教的慣習に基づく観光資源に依存しているため、伝統文化の維持と開発の両立が課題となっている。 |
|--|---|--|---|

問8 地球上の位置を示す基準となる「緯度0度の線」と「経度0度の線」が交わる地点はどこですか。アフリカ大陸周辺の地理的特徴を踏まえて、最も適切な場所を選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 1. アフリカ大陸中央部のヴィクトリア湖付近 | 2. アフリカ大陸南端の喜望峰付近 | 3. アフリカ大陸西側のギニア湾付近 | 4. アフリカ大陸北部の地中海沿岸 |
|------------------------|-------------------|--------------------|-------------------|

問9 2013年の統計におけるカカオ豆の世界シェアについて、31.6%を占めるコートジボワールに次いで、第2位の18.2%を占めている国はどこですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|----------|--------|
| 1. ナイジェリア | 2. インドネシア | 3. カメルーン | 4. ガーナ |
|-----------|-----------|----------|--------|

問10 南アフリカ共和国の南端に位置するケープタウンの気候について、1年間の気温と降水量の推移を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 北半球と同じ季節周期を持ち、気温が高くなる6月から8月に降水量が集中する温暖多雨気候に属している。 | 2. 南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。 | 3. 1年を通して降水量が極めて少なく、夏季にあたる12月から2月にわずかな降雨が見られる砂漠気候に属している。 | 4. 赤道直下に位置するため、1年を通して気温が高く、特定の乾季がない熱帯雨林気候に属している。 |
|--|--|--|--|

問11 コートジボワールで見られる、カカオのような特定の農産物の生産や輸出に国の経済が大きく依存する仕組みを「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が抱える課題として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 国際価格の変動が国の経済に与える影響が大きく、収入が不安定になりやすい。 | 2. 工業化が極端に進むことで農業に従事する人々がいなくなり、食料不足が発生する。 | 3. 複数の作物を組み合わせる栽培するため、天候による被害を分散することが難しい。 | 4. 国内のあらゆる食料を自給できるようにするため、海外との貿易が停滞する。 |
|---|---|---|--|

問12 アフリカ大陸の地図を見ると、経線や緯線に沿った直線的な国境線が多く見られます。このような境界線が引かれた歴史的な背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 広大なサハラ砂漠などの乾燥帯において、巨大な山脈や大河などの自然の目印が乏しかったために自然に決まったため。 | 2. アフリカ諸国が独立する際、民族間の争いを避けるために各国の代表が話し合って経緯線に基づき引き直したため。 | 3. 植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、現地の民族の分布や文化を無視して人為的に引いたため。 | 4. キリスト教とイスラム教の信仰圏を明確に分離することを目的に、国際連合の主導で直線的に区画されたため。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 熱帯の気候を活かしてヤムいもなどの芋類を栽培し、バナナの葉で包んで蒸したり搗いたりして食べる習慣がある。	ナイジェリアをはじめとする西アフリカの熱帯地域では、自然環境に適応した「根栽農耕」が古くから行われてきました。栽培されたヤムいもやタロいもは、バナナの葉で包んで蒸し焼きにするほか、日本の餅のように搗（つ）いて「フフ」と呼ばれる主食にするなど、地域の環境を最大限に利用した独自の調理文化が発展しています。イタリアなどの地中海沿岸や、タイなどの米作地帯とは異なる農業形態です。
問2	答え 2 サヘル	アフリカ大陸北部に広がるサハラ砂漠の南側に位置するこの地域は、アラビア語で「縁（ふち）」を意味する言葉に由来しています。砂漠と熱帯雨林の中間に位置する移行地帯ですが、近年は環境の変化が激しくなっています。
問3	答え 1 固有種 ― エコ・ツーリズム	マダガスカルは独自の進化を遂げた「固有種」の宝庫として知られています。こうした豊かな自然や生態系を破壊することなく、学習や観察を目的として観光客を誘致する仕組みを「エコ・ツーリズム」と呼び、同国の重要な観光資源となっています。選択肢にあるグリーン・ツーリズムは、主に農山村での滞在型余暇活動を指すため、文脈が異なります。
問4	答え 1 ナイル川の流域で古代文明が栄え、太陽暦が発明された。	説明文にある地理的特徴を持つ国はエジプトです。エジプトは「ナイルのたまもの」と呼ばれるように、大河ナイル川の恩恵を受けて古代文明が発展しました。他の選択肢は、それぞれインド（インダス文明）、中国（中国文明）、メソポタミア（メソポタミア文明）に関する内容であり、地理的条件や文明の特色が異なります。
問5	答え 3 衛生環境の改善等で乳幼児の死亡率が下がった一方で、出生率が依然として高い状態にあるため。	発展途上国では、公衆衛生の向上や医療技術の普及によって乳幼児の死亡率は低下傾向にあります。この「多産少死」の状態が続くことで、人口ピラミッドの底辺が広い形状（富士山型）になり、総人口に占める若年層の割合が大きくなります。
問6	答え 3 国際価格の下落や天候不順による不作が、国の経済に深刻な影響を及ぼしやすい。	特定の農作物（商品作物）や資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済と呼びます。コートジボワールのカカオのように、輸出の多くを一種類の品目に依存していると、国際的な取引価格が下がった際や、凶作の際に国家の収入が激減してしまうという不安定さを抱えることになります。これは植民地時代に宗主国向けの原料供給地とされた歴史的背景が影響しています。
問7	答え 1 モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。	特定の限られた一次産品の輸出に頼る経済体制をモノカルチャー経済と呼びます。この体制は、作物の豊凶や、先進国の消費動向に左右される国際市場価格の変化によって国の収入が激しく増減するため、安定した経済成長を妨げる要因となります。コートジボワールではカカオ豆への依存度が非常に高いため、産業の多角化が重要な課題となっています。
問8	答え 3 アフリカ大陸西側のギニア湾付近	緯度0度の赤道は、アフリカ大陸中央部のヴィクトリア湖を通るとともに、西側のギニア湾を横断しています。一方、経度0度の本初子午線は、ロンドンから南下してアフリカ大陸西部のアルジェリアやガーナを通り、ギニア湾へと抜けます。このため、緯度0度と経度0度が交差する地点は、アフリカ大陸西側に位置するギニア湾の海上となります。
問9	答え 4 ガーナ	ギニア湾沿岸に位置するガーナは、カカオの生産において世界的なシェアを誇ります。同じ西アフリカのコートジボワールとともに、世界のカカオ生産の大部分を担っていますが、特定の農産物に依存する経済からの脱却が経済成長の鍵とされています。
問10	答え 2 南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。	ケープタウンは南半球に位置するため、北半球の日本とは季節が逆になります。6月から8月は冬季にあたりますが、この時期に温帯低気圧や偏西風の影響を受けて降水が多くなるのが地中海性気候（Cs）の大きな特徴です。逆に、夏季にあたる12月から2月は、亜熱帯高圧帯に覆われるため乾燥します。
問11	答え 1 国際価格の変動が国の経済に与える影響が大きく、収入が不安定になりやすい。	モノカルチャー経済は、特定の作物の作柄や国際市場での価格暴落が、そのまま国家予算や国民の生活に直結するため、経済的な安定性を欠くという大きなリスクを抱えています。現在は、農産物の加工による付加価値の向上や、産業の多角化が課題となっています。
問12	答え 3 植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、現地の民族の分布や文化を無視して人為的に引いたため。	19世紀後半から20世紀にかけて、ヨーロッパ諸国がアフリカを植民地化する際、自国の利権や統治の便宜を優先して境界線を引きました。この際、現地に住む人々の民族の分布や伝統的な生活圏は考慮されなかったため、一つの民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が同じ国に組み込まれたりする原因となりました。このような境界線は「人為的境界」と呼ばれ、独立後の紛争の要因にもなっています。